

令和8年2月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書

(通告者12名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	<p>1 高齢者及び難聴児を対象とする補聴器購入費助成制度の拡充について</p> <p>2 高館小学校の児童数減少に伴う複式学級への懸念と単式学級の維持について</p>	<p style="text-align: center;">10番 板橋 美保</p> <p>(1)本市の現状と課題について伺う。  (2)制度のはざまにある市民への支援について見解を伺う。  (3)補聴器の購入における経済的負担についてどう捉えているのか伺う。  (4)補聴器購入費助成制度を拡充すべき。</p> <p>(1)現状と将来の見通しについて伺う。  (2)複式学級の教育への影響をどう捉えているのか伺う。  (3)単式学級を維持すべき。</p>	<p>市長 市長 市長 市長</p> <p>教育長 教育長 教育長</p>	
2	<p>1 地域包括ケアシステムの深化・推進について</p>	<p style="text-align: center;">1番 阿部 正義</p> <p>(1)全国的に介護職員の人材不足が課題であるが、本市における介護サービス事業者の人材不足の現状と今後の見通しを伺う。  (2)厚生労働省の「介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援事業」を活用し、これまで介護に関わりのなかった層と介護現場の接点を増加させ、介護人材の裾野をさらに広げるとともに、介護現場と地域のつながりの強化を図るべき。  (3)他自治体では、福祉事業所と地域の有償ボランティアをインターネットでつなぐマッチングサービス「スケッター」事業を活用し、福祉現場の負担軽減を図っている。本市でも取り組むべき。  (4)スケッターはボランティア意識が高い地域住民だけでなく、障がい者やひきこもりの方などの就労ステップに活用される事例もある。本市としても、多様な人材、幅広い世代の活用を図るべき。</p>	<p>市長 市長 市長 市長</p>	
3	<p>1 本市のシティーセールスについて</p> <p>2 自然に親しむ名所の整備について</p>	<p style="text-align: center;">18番 郷内 良治</p> <p>(1)これまで市内外にどのような広報活動を行ってきたのか伺う。  (2)観光大使の役割、活動内容を伺う。  (3)全国的に本市の知名度を上げる施策を考えるべき。</p> <p>(1)本市は海、平野部、文化資源等を有しており、それらを生かした名所をつくるべきと考えるがどうか。  (2)五社山自然散策路を生かし、もみじやイチョウ回廊等の整備をすべき。</p>	<p>市長 市長 市長</p> <p>市長 教育長 市長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
4	<p>1 保育及び学校教育における論語の活用について</p> <p>2 名取駅コミュニティプラザの運営について</p> <p>3 令和8年2月6日に告示された住民監査請求の結果について</p>	<p style="text-align: center;">13番 吉田 良</p> <p>(1)名取市立の保育所、児童センター及び学校における論語の活用状況と、保育や学校教育において論語を活用することがどのような効果をもたらすと考えられるか見解を伺う。</p> <p>(2)百人一首式論語カルタとその活用事例を名取市立の保育所、児童センター及び学校に紹介すべき。</p> <p>(1)レイアウト変更の内容と、その後の利用状況にどのような変化があったと捉えているのか伺う。</p> <p>(2)住民票・印鑑登録証明書の交付、なとりん号定期券・回数券の販売、レンタサイクル、文化会館公演チケット代行販売のそれぞれの業務について、直近3か年における年ごとの件数を伺う。</p> <p>(3)直近3か年におけるコミュニティホールの年ごと、目的別の使用件数を伺う。</p> <p>(4)主に中高生の居場所として利用される青少年プラザへ施設の転用を検討すべき。</p> <p>(1)監査結果に対する見解を伺う。</p> <p>(2)監査結果を受けた今後の方向性を伺う。</p> <p>(3)平成31年度及び令和2年度固定資産税課税分の徴収権が時効消滅し、公金に損害が生じたことについて、理由と責任を明確にすべき。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 市長 市長</p>	
5	<p>1 (仮称)市民活動支援センター分館整備事業について</p> <p>2 AEDの普及推進について</p>	<p style="text-align: center;">9番 千葉 栄幸</p> <p>(1)本事業のこれまでの進捗状況と今後予定している整備工程やスケジュールについて伺う。</p> <p>(2)令和7年12月に公表された名取市第六次長期総合計画実施計画(令和8年度～令和10年度)によれば、2か年で総事業費2億5千万円の改修工事を実施する計画となっているが、各年度において予定している具体的な改修工事の内容について伺う。</p> <p>(3)令和7年10月の臨時会において、分館については、市民活動の種を育てるという視点に立ち、これから市民活動になり得る活動を広く受け入れる方向で運用を考えていく旨の答弁があった。この答弁を踏まえ、どのような運用を具体的に想定しているのか伺う。</p> <p>(4)取得した土地建物の価値は、駐車場用地の確保状況によって大きく変動すると考える。分館整備に当たっては、利用者の安全確保と地域住民等の要望等に最大限配慮しつつ、建物に過度な費用をかけないように留意するとともに、駐車場の確保に最大限注力すべき。</p> <p>(1)直近3か年における、AEDの使用方法を含む救命講習会の実施状況及び受講者数について伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>消防長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		<p>(2)直近3か年の、市内で開催される市民が主催者となる各種イベント等へのAED無償貸出実績について伺う。</p> <p>(3)本市では、AED救命協力施設を認定し、市ホームページで市内の緊急時AED貸出可能事業所（公共施設・民間施設・医療施設）の一覧を公開している。これに加え、（仮称）緊急時AED貸出可能事業所一覧マップの作成やなとりマップの改善などを行い、また、市ホームページやナトぽた等で周知すべき。</p> <p>(4)千葉県我孫子市や兵庫県川西市では、安全・安心なまちづくりを推進するため、集会所等にAEDを設置しようとする自治会等に対し補助金を交付している。本市においても同様の補助制度を導入すべき。</p>	<p>消防長</p> <p>市 長 消防長</p> <p>市 長 消防長</p>	
6	<p>1 家庭教育支援の現状と課題について</p> <p>2 ヤングケアラー支援条例の制定について</p>	<p style="text-align: center;">17番 小野寺 美穂</p> <p>(1)現代において地方公共団体に求められる家庭教育支援について、どう捉えているのか伺う。</p> <p>(2)教育基本法第10条第2項にある必要な施策について、具体的に講じているものを伺う。</p> <p>(3)本市でも設置している「家庭教育支援チーム」は令和5年度全国1,124か所になっている。それと同時に家庭教育支援における課題も指摘されているところだが、本市としてはその課題についてどう捉えているのか伺う。</p> <p>(4)家庭教育支援のさらなる充実のために、民間団体との連携強化や専門的な知識・スキルを持つ支援員の確保に努めるべき。</p> <p>(1)昔の「手伝い」から「ヤングケアラー」という問題に変化している。その背景をどう捉えているのか伺う。</p> <p>(2)「手伝い」と「ヤングケアラー」の大きな違いは何だと考えているのか伺う。</p> <p>(3)ヤングケアラーの実態把握が困難である理由は予算づけ等、解決のための道筋が明確ではないという一面があると考え。市としてヤングケアラー救済が中長期的にはメリットになるという認識はあるのか伺う。</p> <p>(4)ヤングケアラー支援条例の制定により、当事者家庭に自覚を促すとともに、市民に対しては実態を広く周知し、ヤングケアラー支援を進めるべき。</p>	<p>市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長 市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p>	
7	1 本市の文化振興と名取市文化会館の利活用について	<p style="text-align: center;">6番 寺嶋 雅子</p> <p>(1)本市の文化振興によるまちづくりについての考えを伺う。</p> <p>(2)文化会館の事業が公演中心に偏り、ロビー等の滞在・交流空間が十分に活用されていない現状について認識を伺う。</p>	市 長 教育長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		<p>(3) 展示ギャラリーでの小規模展示に対応する可動式ワイヤーレールの設置、館内壁面や1階ロビーカウンターなど未利用設備の活用、館内全域でのWi-Fi環境整備、自動販売機の電子マネー対応など、利便性を高める取組を推進すべき。</p> <p>(4) 中庭やデッキなどの貸出し、館内カフェを巻き込んだにぎわいづくり、希望の家の夜間貸出し再開、文化会館ホームページで施設活用事例の掲載など「日常的な文化の場」として市民が気軽に参加できる環境整備を進めるべき。</p> <p>(5) 乳幼児や発達特性のある子供を持つ家庭が安心して鑑賞できるよう、大ホール後方スペースを活用した遮音性のある親子室を常設すべき。</p> <p>(6) 補助金利用の相談や企画立案への助言など、市民による文化芸術団体の活動を伴走支援できる窓口を文化会館内に設けるべき。</p> <p>(7) 中学校文化部等の利用促進や学生が参画するイベントの実施など、若者世代の文化会館の利用を促進し、文化活動機会を積極的に創出すべき。</p> <p>(8) 2028年度の新県民会館開館を見据え、同会館との連携体制を強化すべき。</p> <p>(9) 名取市文化芸術振興ビジョン第2次の理念を具現化するため、鑑賞中心ではなく市民参加型や創作活動の企画を強化し、文化会館を核とした「作る・発表する・出会う」の循環を生む、市民参加型文化振興をさらに推進すべき。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	
8	<p>1 安心して搾乳できる環境づくりについて</p> <p>2 ひとり親家庭への支援について</p>	<p style="text-align: center;">12番 菅原 和子</p> <p>(1) 赤ちゃんが入院中や授乳期に職場復帰したなどの様々な事情がある母親が、外出先で安心して搾乳できるよう、授乳室での搾乳利用を積極的に啓発している自治体が増えている。本市でも取り組むべき。</p> <p>(1) 本市では、ひとり親家庭就労支援事業を実施しているが、その利用状況と就労実績、課題について伺う。</p> <p>(2) 仙台市などでは「ひとり親サポートブック」を作成し、ひとり親家庭の支援を実施している。本市でもサポートブックの作成に取り組むべき。</p> <p>(3) 離婚によるひとり親家庭から、養育費に関する相談はどの程度寄せられているのか伺う。</p> <p>(4) 養育費の未払い防止や確実な履行を図るためには、公正証書等の作成が有効とされていることから、その支援として作成費用を補助する自治体が増えている。本市でも補助制度を導入すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
9	1 妊産婦等への支援策について	<p style="text-align: center;">16番 菊地 忍</p> <p>(1) 妊婦健診や通院・入院のための交通費及び入院または分娩待機時の宿泊施設の宿泊費や交通費などを助成している自治体がある。本市でも実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 妊婦インフルエンザ予防接種助成事業を実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 妊産婦医療費助成事業を実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 産後ケア事業を利用する際の交通費を助成している自治体がある。本市でも実施すべきと考えるがどうか。</p>	市長 市長 市長 市長	
10	<p>1 防災意識の向上について</p> <p>2 児童生徒の健康診断について</p> <p>3 第一中学校への通学について</p>	<p style="text-align: center;">8番 笹森 波</p> <p>(1) 話し言葉でのコミュニケーションが困難な方との意思疎通に有効な、コミュニケーション支援ボード（指さしボード）を避難所に設置すべき。</p> <p>(2) より円滑な避難所運営ができるよう、静岡県が開発した「避難所運営ゲーム（HUG）」を職員等の訓練や研修に取り入れるべき。</p> <p>(1) 児童生徒の健康診断の未受診者数と未受診の理由及び不登校が理由で受診できなかった児童生徒数について伺う。また、未受診の児童生徒への対応はどのように行われているのか伺う。</p> <p>(2) 健康診断を受けないと病気などが見逃されてしまうおそれがある。学校保健安全法で健康診断が義務づけられていることから、受診機会の確保に努めるべき。</p> <p>(1) 過去3か年の愛島台地区から第一中学校に通学しているバス利用の生徒数とバス通学における課題を伺う。</p> <p>(2) 過去3か年の本郷・堀内地区から通学している生徒数と通学方法及び課題を伺う。</p> <p>(3) 愛島台地区から第一中学校への通学にスクールバスを導入すべき。また、本郷・堀内地区から通学している生徒に対し、タクシー券の補助など通学支援を実施すべき。</p>	市長 市長 教育長 教育長 市長 教育長 市長 教育長	
11	1 名取が丘地区の市道改修工事について	<p style="text-align: center;">11番 大泉 徳子</p> <p>(1) 今後、地区内で改修工事が予定される市道路線名を伺う。</p> <p>(2) 地区内の側溝改修工事は全体の何パーセントが終了したのか進捗状況を伺う。</p>	市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 市内小中義務教育学校におけるタブレット端末を用いた学習について	(3) 宅地造成から約60年が経過し、住民の高齢化や入れ替わり、住宅の建て替えが著しい状況にある。道路環境の安全確保のためにも、路面や側溝改修工事をより一層早く押し進めるべき。	市 長	
	3 なとりん号のバス停改善について	(1) G I G Aスクール構想によるタブレット端末導入から5年が経過したが、タブレット端末活用における評価を伺う。 (2) デジタルドリルの導入状況を伺う。 (3) 既に導入されているデジタルドリルの中には、簡単に解答が表示されるものが使われており、保護者からは学習意欲や学力の向上に懸念の声がある。今後、デジタルドリルの選定に当たっては慎重を期すべき。	教育長 教育長 教育長	
		(1) 名取一中前バス停は愛島台方面から通学する第一中学校生徒の利用が多く、下校時間帯には長蛇の列でバスを待つ状況である。雨天時や夏の暑さ対策のために地域公共交通確保維持改善事業費補助金を活用し、バスシェルターを追加設置すべき。	市 長	
1 2	1 屋内外遊戯施設の整備について	7番 二階堂 充 (1) 民設公営で運営している屋内遊戯施設なとりぱーくの屋内外利用者の内訳について伺う。 (2) 屋内遊戯施設なとりぱーくの利用に当たり、駐車場が満車で止められない、利用するにも予約が取りづらいなどといった市民の皆さんの声をどのように捉えているのか伺う。 (3) 屋内遊戯施設なとりぱーくの利用がしづらく、市外や県外の屋内外遊戯施設を利用している市民の皆さんが多いが、どのように捉えているのか伺う。 (4) 県立精神医療センターの土地に、屋内遊戯施設を含めた子育て支援拠点施設の建設について、県に働きかけるべき。 (5) 十三塚公園を活用し、屋外遊戯施設の整備を検討すべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	